



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月4日

上場会社名 株式会社ダイセル
コード番号 4202 URL <http://www.daicel.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) IR広報グループリーダー

(氏名) 札幌 操
(氏名) 廣川 正彦

TEL 03-6711-8121

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	333,067	9.8	39,432	39.5	43,648	37.2	26,014	36.9
26年3月期第3四半期	303,230	14.1	28,262	42.2	31,802	48.3	19,007	61.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 50,816百万円 (36.9%) 26年3月期第3四半期 37,111百万円 (129.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	74.04	—
26年3月期第3四半期	54.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	561,027	340,757	55.2	881.18
26年3月期	509,834	295,805	52.7	764.51

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 309,576百万円 26年3月期 268,612百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	9.00	15.00
27年3月期	—	8.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	445,000	7.5	51,000	34.5	54,500	31.5	30,000	31.3	85.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	364,942,682 株	26年3月期	364,942,682 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	13,621,003 株	26年3月期	13,590,663 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	351,339,104 株	26年3月期3Q	351,619,240 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありうることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加傾向など、景気の緩やかな回復が続きました。しかし、期初における消費税増税前の駆け込み需要の反動や、海外景気の下振れリスクなど、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、販売数量の増加や為替の影響により、3,330億67百万円（前年同期比9.8%増）となりました。利益面では、営業利益は394億32百万円（前年同期比39.5%増）、経常利益は436億48百万円（前年同期比37.2%増）、四半期純利益は260億14百万円（前年同期比36.9%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

[セルロース事業部門]

酢酸セルロースは、液晶表示向けフィルム用途は減少しましたが、たばこフィルター用途が増加し、売上高は増加いたしました。

たばこフィルター用トウは、海外向け販売が好調に推移したことや、当連結会計年度は網干工場の2年に1度の定期修繕を実施しない年であったこと、為替の影響などにより、売上高は増加いたしました。

当部門の売上高は、726億20百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益は、196億7百万円（前年同期比44.2%増）となりました。

[有機合成事業部門]

主力製品の酢酸は、酢酸ビニル向けなどの販売が好調に推移したことや、当連結会計年度は網干工場の2年に1度の定期修繕を実施しない年であったこと、販売価格の是正により、売上高は増加いたしました。

酢酸誘導体及び各種溶剤類などの汎用品は、塗料用途などの販売数量が減少しましたが、電子材料分野などへの販売数量が増加したことや販売価格の是正により、売上高は増加いたしました。

カプロラクトン誘導体やエポキシ化合物などの機能品は、海外向けの販売が好調に推移したことにより、売上高は増加いたしました。

光学異性体分離カラムなどのキラル分離事業は、中国やインド向けなどのカラム販売が好調に推移したことや、受託分離の受注増加により、売上高は増加いたしました。

当部門の売上高は、679億17百万円（前年同期比15.8%増）、営業利益は、70億40百万円（前年同期比60.5%増）となりました。

[合成樹脂事業部門]

ポリアセタール樹脂、PBT樹脂、液晶ポリマーなどのエンジニアリングプラスチックの事業を行っているポリプラスチック株式会社グループは、当連結会計年度より決算期を12月から3月に変更しております。当第3四半期（4～12月）においては、前年第3四半期（1～9月）と比して、自動車分野や電子デバイス分野などへの販売数量が増加したことや、為替の影響により、売上高は増加いたしました。

ABS樹脂、エンブラアロイ樹脂を中心とした樹脂コンパウンド事業は、電子・電機分野向けなどの販売が堅調に推移したことにより、売上高は増加いたしました。

シート、成形容器、フィルムなどの樹脂加工事業は、シートやフィルムの販売が好調に推移したことにより、売上高は増加いたしました。

当部門の売上高は、1,278億37百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は、119億77百万円（前年同期比29.3%増）となりました。

[火工品事業部門]

自動車エアバッグ用インフレーター（ガス発生器）などの自動車安全部品事業は、国内で消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を受け減少したものの、欧州や東南アジア、平成25年に本格稼働を開始した韓国拠点での販売数量の増加や為替の影響により、売上高は増加いたしました。

発射薬、ミサイル構成部品、航空機搭乗員緊急脱出装置関連製品などの特機事業は、一部製品の防衛省による調達数量増加により、売上高は増加いたしました。

当部門の売上高は、606億41百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は、76億73百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

[その他部門]

水処理用分離膜モジュールなどのメンブレン事業は、医療分野向けなどが低調に推移し、売上高は減少いたしました。

運輸倉庫業など、その他の事業の売上高は減少いたしました。

当部門の売上高は、40億49百万円（前年同期比7.2%減）、利益面では、営業損失53百万円（前年同期は営業利益15百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

総資産は、有価証券の減少などがありましたが、主にたな卸資産及び投資有価証券の増加などにより前連結会計年度末に比し511億93百万円増加し5,610億27百万円となりました。

負債は、1年内償還予定の社債の減少などがありましたが、主に短期借入金及び未払法人税等の増加などにより前連結会計年度末に比し62億40百万円増加し、2,202億69百万円となりました。

また純資産は、3,407億57百万円となりました。純資産から少数株主持分を引いた自己資本は、3,095億76百万円となり自己資本比率は55.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済は、消費者マインドの弱さや海外景気の下振れリスクなど、先行き不透明な状況が続くと予想されます。

このような状況下、当社グループは、中期計画「3D-II」の基本戦略である、新規事業の創出、コア事業のさらなる強化、グローバルでの事業展開の拡大・強化、生産基盤の強化などを着実に遂行しております。

当社グループの通期の業績見通しにつきましては、経済情勢の先行きが不透明であるものの、第3四半期までの業績動向と、第4四半期の為替、原料価格の前提見直しを踏まえ、売上高4,450億円、営業利益510億円、経常利益545億円、当期純利益300億円を予想しております。

<平成27年3月期の連結業績予想>

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	440,000	47,000	48,500	28,500	81円12銭
今回発表予想(B)	445,000	51,000	54,500	30,000	85円39銭
増減額(B-A)	5,000	4,000	6,000	1,500	
増減率(%)	1.1	8.5	12.4	5.3	
(ご参考)前期実績	413,786	37,912	41,433	22,843	64円98銭

※上記業績予想数値は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありうることをご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であったポリプラスチックス㈱他15社については、同日現在の財務諸表を利用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

また、従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であるPolyplastics Trading (Shanghai) Ltd.他3社、並びに持分法適用の関連会社で決算日が12月31日であるXi'an Huida Chemical Industries Co., Ltd.他1社については、同日現在の財務諸表を利用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しております。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が2,193百万円減少、投資その他の資産のその他が1,379百万円増加、固定負債のその他が1,374百万円増加、少数株主持分が129百万円減少、利益剰余金が2,328百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ124百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,533	58,505
受取手形及び売掛金	85,567	95,637
有価証券	21,667	2,928
たな卸資産	89,832	105,812
その他	17,614	22,041
貸倒引当金	△168	△103
流動資産合計	261,046	284,823
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	47,853	50,920
機械装置及び運搬具(純額)	55,139	66,243
土地	26,811	26,945
建設仮勘定	24,532	19,707
その他(純額)	2,700	3,251
有形固定資産合計	157,038	167,068
無形固定資産		
のれん	5,298	5,343
その他	8,324	8,721
無形固定資産合計	13,623	14,065
投資その他の資産		
投資有価証券	60,070	74,698
その他	18,276	20,532
貸倒引当金	△219	△161
投資その他の資産合計	78,127	95,070
固定資産合計	248,788	276,204
資産合計	509,834	561,027
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	55,936	57,347
1年内償還予定の社債	10,000	—
短期借入金	14,553	20,449
1年内返済予定の長期借入金	9,651	13,723
未払法人税等	5,395	6,896
修繕引当金	124	2,561
その他	20,233	23,671
流動負債合計	115,894	124,650
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	41,630	33,586
役員退職慰労引当金	91	75
修繕引当金	1,085	31
退職給付に係る負債	15,995	14,103
資産除去債務	1,098	1,105
その他	8,233	16,716
固定負債合計	98,134	95,619
負債合計	214,029	220,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,275	36,275
資本剰余金	31,579	31,579
利益剰余金	183,199	206,240
自己株式	△6,349	△6,384
株主資本合計	244,704	267,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,517	28,742
繰延ヘッジ損益	79	△47
為替換算調整勘定	5,374	15,068
退職給付に係る調整累計額	△2,063	△1,898
その他の包括利益累計額合計	23,907	41,865
少数株主持分	27,193	31,181
純資産合計	295,805	340,757
負債純資産合計	509,834	561,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	303,230	333,067
売上原価	230,687	246,254
売上総利益	72,543	86,813
販売費及び一般管理費	44,281	47,380
営業利益	28,262	39,432
営業外収益		
受取利息	318	324
受取配当金	1,053	1,183
持分法による投資利益	499	988
為替差益	2,010	2,282
その他	1,066	1,021
営業外収益合計	4,947	5,800
営業外費用		
支払利息	836	1,069
その他	570	515
営業外費用合計	1,407	1,585
経常利益	31,802	43,648
特別利益		
固定資産処分益	287	354
投資有価証券売却益	1,923	—
補助金収入	—	500
特別利益合計	2,210	854
特別損失		
固定資産除却損	648	762
減損損失	—	90
固定資産圧縮損	—	475
特別損失合計	648	1,328
税金等調整前四半期純利益	33,363	43,174
法人税、住民税及び事業税	8,435	12,136
過年度法人税等	△131	△848
法人税等調整額	3,306	2,267
法人税等合計	11,610	13,555
少数株主損益調整前四半期純利益	21,753	29,619
少数株主利益	2,745	3,605
四半期純利益	19,007	26,014

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	21,753	29,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,040	8,294
繰延ヘッジ損益	341	△143
為替換算調整勘定	6,242	11,884
退職給付に係る調整額	—	181
持分法適用会社に対する持分相当額	733	979
その他の包括利益合計	15,357	21,196
四半期包括利益	37,111	50,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,335	44,713
少数株主に係る四半期包括利益	4,775	6,102

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セルロー ス事業	有機合成 事業	合成樹脂 事業	火工品事 業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	67,970	58,634	113,905	58,357	298,867	4,363	303,230	—	303,230
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,941	12,709	2	—	14,653	7,113	21,767	△21,767	—
計	69,912	71,344	113,907	58,357	313,521	11,476	324,997	△21,767	303,230
セグメント利益	13,598	4,385	9,266	7,437	34,687	15	34,703	△6,441	28,262

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンブレン事業及び運輸倉庫業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△6,441百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社における基礎研究及び管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セルロー ス事業	有機合成 事業	合成樹脂 事業	火工品事 業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	72,620	67,917	127,837	60,641	329,017	4,049	333,067	—	333,067
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,063	13,406	2	—	15,471	7,323	22,795	△22,795	—
計	74,683	81,324	127,839	60,641	344,489	11,373	355,863	△22,795	333,067
セグメント利益又は 損失(△)	19,607	7,040	11,977	7,673	46,298	△53	46,245	△6,813	39,432

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンブレン事業及び運輸倉庫業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△6,813百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社における基礎研究及び管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。